



**全国大会へ出場される選手へエールを送る  
第43回全国中学校スケート大会出場選手 市長表敬訪問**

1月26日、「第43回全国中学校スケート大会出場選手市長表敬訪問」が行われ、「長野県中学校スケート大会」のスピードスケートの種目で、20位以内に入賞された生徒を含む「第43回全国中学校スケート大会」のフィギュアスケートまたはスピードスケートの種目へ出場する市内各中学校生徒11名が、市役所を訪れました。

表敬訪問では、出場選手の決意表明、市長・教育長からのお祝いと激励の言葉、激励金の贈呈が行われました。



**公民協働による環境美化活動を表彰  
日本風景街道「関東優秀活動表彰」表彰状伝達式**

1月25日、茅野市役所で『日本風景街道「関東優秀活動表彰」表彰状伝達式』が行われ、受賞した信州ビーナスライン輝く道づくり実行委員会を代表して、朝倉祐一委員長が長野国道事務所の関口広喜副所長から表彰状を受け取りました。

同実行委員会が行ってきたビーナスライン沿線の草刈りやゴミ拾いによる美しいビーナスラインでの観光客のおもてなし、ビーナスライン沿線の事業者や周辺の観光事業団体、市内建設関連業者、国、長野県、茅野市、立科町などの幅広い団体を巻き込んで活動を行ったことが評価されました。



**「若者に選ばれるまち」の実現に向けて  
「若者に選ばれるまちプロジェクト研究」中間発表**

12月23日と1月6日、(株)キッツ、学校法人先端教育機構事業構想大学院大学と連携した人材育成事業「若者に選ばれるまちプロジェクト研究」の中間発表が行われ、10人の研究員が事業構想案を発表しました。今井市長、(株)キッツ河野社長ら研究員の所属上長や、同大学院修了生及び院生にもご参加いただき、事業構想案について議論を交わし、事業構想計画策定に向けブラッシュアップを図りました。

3月17日と24日に最終発表を行い、約7ヶ月間、20回の研究会が修了します。



**初日の出とともに2023年の幕開けを祝う  
小泉山体験の森「元旦登山」**

1月1日、小泉山体験の森で「元旦登山」が行われ、大人から子どもまで多くの方が参加しました。今年は天候に恵まれ、八ヶ岳と富士山を見渡すことができました。

参加者は、寒さが身に染みる夜明け前から登山を開始。山頂に到着すると初日の出を心待ちにしている様子が見られました。そして、太陽が姿を見せると歓声が上がリ、多くの方が写真に収めていました。

日の出の直後、参加者全員での拝礼や、木遣りの披露が行われ、2023年の幕開けを祝いました。



**子どもたちの力作を表彰  
「社会を明るくする運動」  
作文コンテスト表彰式**

1月30日、第72回「社会を明るくする運動」作文コンテスト表彰式が茅野市役所で開催され、県入賞・入選および市入賞作品に選ばれた児童・生徒の表彰が行われました。

同コンテストは、「社会を明るくする運動」の一環として、次代を担う小・中学生に、日常の家庭生活、学校生活の中で、体験したことを基に、犯罪・非行のない地域社会づくりや犯罪・非行などに関して考えたことや感じたことを作文に書くことを通じて、この運動に対する理解を深めてもらうことを目的としています。

今回は市内480作品の応募作品の中から、県優秀賞2点、県入選2点、市優秀賞10点、市入選20点が選ばれました。

本運動に関する取組みは、QRコードからご覧いただけます。



**校庭リンクでスケートを楽しむ  
校内スケート記録会  
スケートの授業参観**

1月21日、金沢小学校で「校内スケート記録会」が開催されました。PTAや金沢地区内の公民館、金沢体協、学校などにより整備された校庭リンクで、記録会やリレーが行われました。

保護者や地域の方々の応援を受け、日々の練習の成果を発揮し、少しでも早いタイムが出るように一生懸命滑っている姿が見られました。

同日、泉野小学校でもスケート大会が開催される予定でしたが、暖冬によりリンクが一部しか使用できない状況であったため、大会は中止となり、スケートの授業参観が行われました。

子どもたちは、保護者らに見守られながら、寒さに負けず、今年最後の校庭リンクでの滑りを楽しんでいました。



金沢小学校



泉野小学校



泉野小学校